

秋田県立横手高校を訪問し JSPS サイエンス・ダイアログを実施しました（2019/11/21）

テーマ：JSPS 高校生とのサイエンス・ダイアログ

場 所：秋田県立横手高校（SSH）

2019年11月21日、災害科学国際研究所 災害リスク研究部門 最適減災技術研究分野の五十子幸樹教授と李大偉（LI, Dawei）博士（日本学術振興会（JSPS）外国人特別研究員）が、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校・秋田県立横手高校を訪問し、サイエンス・ダイアログを実施しました。

JSPS サイエンス・ダイアログは、世界各国より日本の大学・研究機関等へ研究のために滞在している優秀な若手外国人研究者（JSPS フェロー）を講師として高等学校等に派遣するプログラムです。交流を通して若者の科学に対する関心を高めて広い視野を醸成することと同時に、外国人特別研究員がその研究成果を未来の科学者と共有し、日本の若者との絆を強める機会を与えるものです。

このような目的の下に李研究員からは、建築・土木構造物の設計において避けることが出来ない「不確定性」をテーマに講義が行われました。講義の初めはアイスブレイカーとして、李研究員の出身地である中国甘粛省の歴史や文化のことで、彼の高校・大学時代のことが紹介されました。講義の後半では本題についての講義がなされ、科学・工学における「偶然的な不確定性」と「認識論的不確定性」の違いや関連について解説がなされました。



高校生より李大偉博士の紹介



李大偉博士の講義の様子